

京大倫理研、おすすめ文献リスト

倫理学全般の入門書

- ・ McNaughton, David (1988). *Moral Vision: An Introduction to Ethics*, Wiley-Blackwell.
- ・ 宇都宮芳明・熊野純彦編 (1994). 『倫理学を学ぶ人のために』. 世界思想社.
- ・ 加藤尚武 (1997). 『現代倫理学入門』. 講談社学術文庫.
- ・ 伊勢田哲治 (2008). 『動物からの倫理学入門』. 名古屋大学出版会.
- ・ Shafer-Landau, Russ (2017). *The Fundamentals of Ethics*, 4th edition, Oxford University Press.
- ・ 赤林朗・児玉聡編 (2018). 『入門・倫理学』. 勁草書房.
- ・ 児玉聡 (2020). 『実践・倫理学』. 勁草書房.

倫理学史の入門書

- ・ MacIntyre, Alasdair (2001). *A Short History of Ethics: A History of Moral Philosophy from the Homeric Age to the Twentieth Century*, Routledge Classics.
- ・ 柘植尚則 (2009). 『イギリスのモラリストたち』. 研究社.
- ・ 児玉聡 (2010). 『功利と直観 英米倫理思想史入門』. 勁草書房.

功利主義の入門書

- ・ Scarre, Geoffrey (1988). *Utilitarianism*, Routledge.
- ・ 児玉聡 (2012). 『功利主義入門—はじめての倫理学』. ちくま新書.
- ・ カタジナ・デ・ラザリ＝ラデクとピーター・シンガー, 森村進と森村たまき訳 (2018). 『功利主義とは何か』. 岩波書店.

メタ倫理学の入門書

- ・ 蝶名林亮 (2016). 『倫理学は科学になれるのか 自然主義的メタ倫理説の擁護』. 勁草書房.
- ・ 佐藤岳詩 (2017). 『メタ倫理学入門 道德のそもそもを考える』. 勁草書房.

応用倫理学の入門書

- ・ 加藤尚武 (2001). 『応用倫理学入門—正しい合意形成の仕方—』. 勁草書房.
- ・ 馬淵浩二 (2010). 『倫理空間への問い 応用倫理学から世界を見る』. ナカニシヤ出版.

生命倫理学の入門書

- ・ 赤林朗・児玉聡編 (2017). 『入門・医療倫理 I [改訂版]』. 勁草書房.

福利論の入門書

- Bradley, Ben (2015). *Well-Being*, Polity Press.
- Fletcher, Guy ed. (2017). *The Routledge Handbook of Philosophy of Well-Being*, Routledge.
- 森村進 (2018). 『幸福とは何か 思考実験で学ぶ倫理学入門』. ちくまプリマー新書.

論理学の入門書

- 丹治信春 (2014). 『論理学入門』. ちくま学芸文庫.

イギリス哲学の入門書

- 寺中平治・大久保正健編 (2005). 『イギリス哲学の基本問題 イギリス人の基本的な考え方を理解する』. 研究社.

哲学・倫理学重要文献の抜粋集

- Shafer-Landau, Russ ed. (2012). *Ethical Theory: An Anthology*, 2nd edition, Wiley-Blackwell.
- Shafer-Landau, Russ ed. (2017). *The Ethical Life: Fundamental Readings in Ethics and Contemporary Moral Problems*, 4th edition, Oxford University Press.

古典

- J. S. ミル, 関口正司訳 (2020). 『自由論』. 岩波文庫.